

## ベルマーク活動を再開します

投稿日：2016年7月6日 最終更新日時：2016年7月7日 作成者：事務局 カテゴリー：[事務局からのお知らせ](#)

本日の役員会で緑小 PTA においてベルマーク活動を再開することを決定しました。

「再開」というのは、ベルマーク教育助成財団に問い合わせたところ、緑小学校 PTA は 1964 年にベルマーク財団に登録し、1973 年までその活動を行っており、これ以降休止状態にあるのです。

残高は 800 点(800 円相当)あるそうです。

ちなみに、ベルマーク活動の主体は PTA です。

[ベルマーク教育助成財団](#)はこちら

### 【ベルマーク運動とは】

ベルマーク運動は、

商品に付いているベルマークを収集し、

ベルマーク番号(企業)単位で仕訳し、

さらに点数単位で仕訳し、

その明細と合計点数をベルマーク番号(企業)単位で指定の袋に入れ、

これらを申請書とともにベルマーク財団に送付し、

申請点数が PTA の残高として財団に蓄積され、

その点数相当金額とベルマーク参加企業の商品とを交換する

というものです。

収集するのはベルマークだけでなく、指定の純正インクカートリッジも可能です。

ただ、ベルマーク財団への郵送料金は PTA 負担なので、年に1回程度が望ましいです。

また、ベルマーク運動への参加を取りやめる企業もあることから、有効なベルマークを収集・仕分する必要もあります。

### 【活動の目的】

なぜ、今ベルマーク活動の再開なのかというと、子どもたちの読書環境改善に役立てるためです。

昨年度に学校図書 of 把握のために全ての図書をデータベース化しました。

これにより、現在の蔵書数が何冊で、どんな種類の本が何冊あるのかが正確に把握できるようになりました。

緑小学校としては1万冊超の蔵書が必要なところ、現在は7千冊程度の蔵書状況です。

また古い本がたくさんあります。歴史本などは解釈が変わっているのものもあります。

子どもたちのお気に入りの本は傷みが激しいです。壊れた本もたくさんあります。修理するためには資材も必要です。

学校の経営目標にもありますが、子どもたちの読書時間の増加を図るため、図書室の利用を促進する必要があります。

学校予算には限りがある、でも子どもたちの学習環境を改善したい、保護者にできることはないだろうか、ベルマークを本や修理資材に交換できる、ということで40年振りにベルマーク活動を再開しようというものです。

ベルマークと交換した本や資材は学校に PTA から寄贈します。

#### 【実際の活動】

当初の PTA 活動に含まれていない活動ですから、活動の受け皿として打診したところ、PTA 図書ボランティアサークルの方々が快諾してくれました。

今日以降、各ご家庭でベルマークを収集していただき、学校に設置した回収箱にお入れください。

ベルマークは台紙等に貼付しないでください。仕分けが大変なのと、重くなると送料がかさむためです。

小袋に入れて回収箱に投入していただくと助かります。

追って文書での通知と本年度用ベルマークのチラシを配布いたします。

収集の成果については年度末にご報告できるものと思います。

ご協力をよろしくお願いいたします。